

大阪経済記者クラブ会員各位
(同時資料提供=大阪市政記者クラブ)

大阪商工会議所

エアコンの省エネ化及び省CO₂化の遠隔監視・可視化の 実証実験を支援します 和歌山県(新宮市)の企業が鶴見緑地で実証実験を実施！！

【お問合せ】大阪商工会議所 産業部 (山本、竹久、松本)
TEL 06-6944-6300

大阪府、大阪市、大阪商工会議所で構成する「実証事業推進チーム大阪」は、三和建設株式会社が実施する実証実験を支援します。

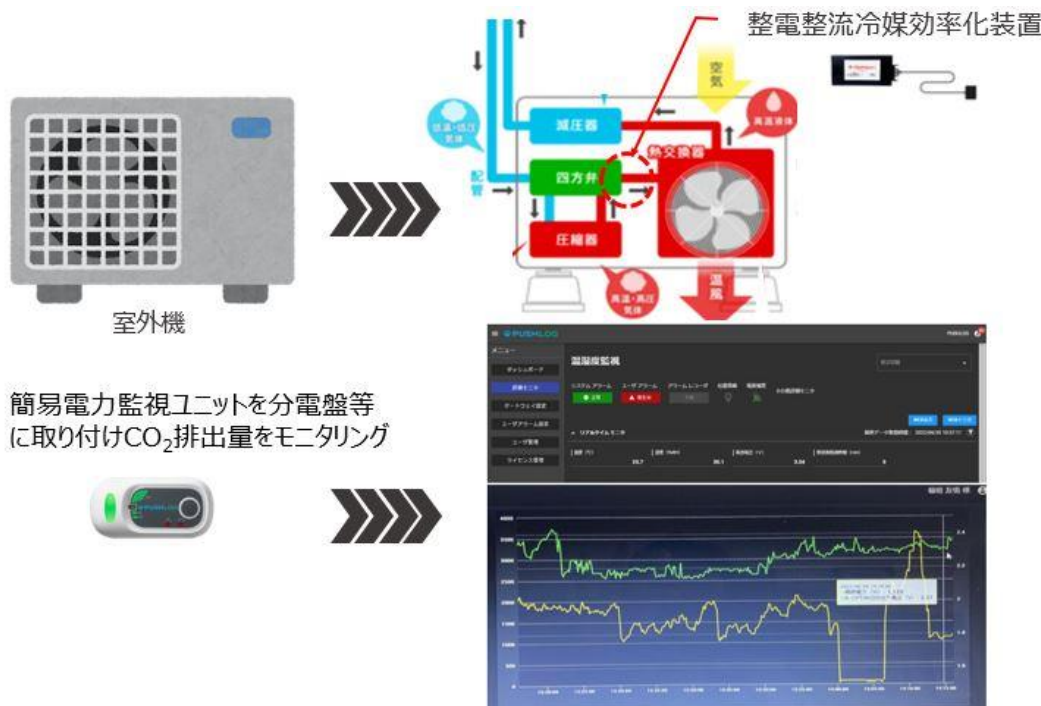
今回の実証実験は、「花博記念公園鶴見緑地をフィールドとする脱炭素に資する実証実験」として公募したもので、エアコンの省エネ化及び省CO₂化の遠隔監視・可視化を題材に実施します。

- 整電整流冷媒効率化装置をエアコンの室外機に設置することによる電気使用量及びCO₂排出量の削減状況を、分電盤等に取り付けた簡易電力監視ユニット(注)により遠隔監視し、数値やグラフで即時に可視化するものです。

(注) 株式会社GUGENのPUSHLOGを用いて三和建設株式会社が開発中の簡易電力監視装置

- 本実証実験で得られた結果は、今後、事業所等における電気使用量及びCO₂排出量の監視システムの開発に活用されます。

【実証実験のイメージ】



- 本公募は、企業等による未来社会を見据えたイノベーション創出を促進するとともに、「未来社会の実験場」をコンセプトとする大阪・関西万博への機運醸成を図ることを目的として、1990年に「国際花と緑の博覧会」が開催された花博記念公園鶴見緑地(以下、鶴見緑地)をフィールドとした先端技術等の実証実験を今年7～11月に公募し、実施に至ったものです。主たるテーマを「脱炭素」とし、2050年までに温室効果ガス排出量実質ゼロを達成する「ゼロカーボン」の実現に貢献する取り組みです。

【実証実験概要】

1 実施期間

令和5年1月17日（火曜日）から令和5年2月28日（火曜日）まで

2 実施場所

花博記念公園鶴見緑地内 UNEP 国際環境技術センター
(大阪府大阪市鶴見区緑地公園 2-110)

3 実施主体

三和建設株式会社（本社：和歌山県新宮市）
代表取締役 瀧口克巳氏

4 実施内容

- (1) エアコンの室外機に整電整流冷媒効率化装置を取り付けることで、冷媒の性状を改善し、電気使用量及びCO₂排出量を削減する
- (2) 分電盤等に取り付けた簡易電力監視ユニットによって、エアコンの電気使用量及びCO₂排出量を現状把握し、省エネ化及び省CO₂化の状況を遠隔監視・可視化する

5 取材について

取材を希望される場合は、問合せ先へご連絡ください。

[問合せ先]

大阪商工会議所 産業部 産業・技術振興担当：山本・竹久
電話：06-6944-6300、ファックス：06-6944-6249、メール：sangyo@osaka.cci.or.jp

以 上